

本学に募集のあった各種奨学金貸与・給付団体一覧（令和7年度奨学生募集）

令和8年1月1日現在

（注1）正確な内容は、各財団のHPでご確認ください。

（注2）各財団等締切日は別に、各学部・各研究科で学内締め切り日を設定していますので、ご注意ください。

No.	財団名称	対象学生	募集人数	種別	月額	期間	応募方法	締切
1	鹿児島県育英財団（大学等奨学金返還支援）	①鹿児島県内の高等学校を卒業した者 ②鹿児島県外の高等学校を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者 ③大学又は大学院に在学し、令和9年3月に大学等を卒業予定の者 ④独立行政法人日本学生第一種奨学金又は公益財団法人鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は貸与を受けていた者 ⑤大学等を卒業後、県内企業等に就業する意志があり、かつ、県内居住を希望する者	20人程度	返還支援	—	—	個人応募	令和7年11月28日
2	宮崎県育英会（宮崎県育英資金）	①育英資金の貸与を申し込む者の生計を主として維持する者が宮崎県内に居住していること ②向学心に富み、優れた素質を有する学生であって、経済的理由により修学が困難であり、在学する学校の長が推薦すること。	—	貸与	自宅外(44,000円、33,000円、22,000円から選択)	修業年限	大学経由	令和7年4月30日
3	神奈川県保健師修学資金貸付事業	①養成施設に在学し、保健師養成課程に在籍する者 ②保健師養成課程を卒業後、県内の地方公共団体で保健師として従事する意思を有する者	50人	貸与	月額4万円	最大2年間	個人応募	令和7年10月31日
4	アイキューブド財団	①高等専門学校（本科4～5年）、大学（2～4年）、大学院修士課程に在学する者（大学・大学院においては情報処理を専攻していること） ②原則として高等専門学校は満21歳以下、大学生は満23歳以下、大学院生は満28歳以下であること ③所定の成績要件を満たしていること ④在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ⑤学費の支弁が困難と認められる者 ⑥心身ともに優れている者	6名程度	給付	20,000円	3年間	大学経由	令和7年2月21日
5	アキレス育英会	①当該年に大学に入学した者（短期大学を除く、新一年生に限る）	16名	貸与	自宅30,000円 自宅外40,000円	修業年限	大学経由	令和7年5月16日
6	あしなが育英会	①親が病気や災害または自死などで死亡、あるいは親が著しい障がい認定をうけている家庭のこども。	200人程度	貸与	40,000円	最短修業年限	個人応募	令和7年5月20日
7	青木仁志啓育財団	①日本国籍を有する経済系学部 に在籍する学部3年生で、応募締切日時点で25歳以下であること。 ②就学状況及び生活状況について適時報告できること。 ③経済的な理長友により学費の支弁が困難であること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
8	沖縄県国際交流・人材育成財団	①沖縄県内に住所を有する者の子弟（両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること。） ②国内の大学に在学している者。	84人程度	貸与	月額50,000円	標準修業年限	個人応募	令和7年5月9日
9	イカリ謝恩財団	①本財団の定める学力基準及び家計基準を満たす者 ②日本国籍を有し、日本国内の大学の学士課程に在籍する3年生、4年生（6年制大学の場合には、5年生、6年生を含む）である者（ただし、標準修業年限内の者を対象とする） ③理学、工学、農学、保健系学部において環境、生命科学、食料生産分野の何れかに係る課程に在籍する大学生であり、学部長又は学科主任教授の推薦を受け、かつ学校推薦を受けた者 ④他の貸与型奨学金制度との併用については、応募可能とする。 ⑤他の給付型奨学金制度との併用については、以下を除き、原則応募不可とする	30名	給付	30,000円	1年間	大学経由	令和7年5月21日
10	いであ環境文化財団	①本奨学金の対象大学のうち学部2年生以上の者（大学院博士課程までを含む）で、大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修していること ②所属大学からの推薦を受けることができること ③別途定める学力基準を満たしていること	30名	給付	年額200,000円	1年間	大学経由	令和7年5月2日
11	池田育英会トラスト	①愛媛県内の高等学校を卒業している者、又は保護者（奨学生が成人の場合は、保護者であった者）が愛媛県内に居住している者で、②又は③の要件を満たすもの。専攻の分野は問わない。 ②大学に在学する方は、2年生以上（新入生は対象外） ③大学院に在学する方は、学年は問わない	5名	給付	17,000円（7月・1月は102,000円）	1年間	直接応募	令和7年5月9日
12	伊藤忠兵衛基金	①京都府・滋賀県・岐阜県・愛知県以西に所在する国立大学大学院に在籍する日本国籍を有する学生。 ②博士課程後期 各校1年次に1名募集	59名	給付	500,000円	3年間	大学経由	令和7年4月23日

13	イノベーション オブ F U J I	①大学2年生、大学3年生または大学院修士1年生 ②食に係わる学部・学科・コースで学ぶ大学生・大学院生・留学生 ③向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの ④チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつもの	60名程度	給付	月額60,000円	1年間	大学経由	令和7年4月21日
14	上田記念財団	①将来、土木工学を活かした職業に就職する意志を持つ者であること(建設関係企業など。研究職や教職・公務員を含む) ②人物、学力ともに優れ、かつ健康であって、当財団の奨学生としてふさわしいと認められる者 ③経済的な援助を必要とする理由があること	2名	給付	60,000円	2年間	大学経由	令和7年4月30日
15	上野カネ奨学会	①鹿児島県内の大学に在学している女子学生(全学年対象) ②鹿児島県に生活の本拠を有する者の子弟で、卒業後に学校の教員を志望する女子学生 ③学業成績、人物が優秀であるにもかかわらず修学について経済的に困難と認められる女子学生	6名程度	卒業後に貸与額の半額は給付となる貸与+給付型の奨学金 学校の教員として就職し、貸与を受けた期間に相当する期間在職すれば全額返還を免除	月額51,000円	1年間	大学経由	令和7年5月9日
16	L P C奨学金	①日本国籍を有すること。 ②国内の大学の経済系学部在籍する学部3年生であること。 ③応募締切日時点で年齢25才以下であること。 ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること。 ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること。	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
17	N S Kナカニシ財団	【大学4年生採用】 ①日本に所在する大学の歯学部歯学科(歯科医師養成課程)に在籍する大学3年生 ②日本国籍を有すること ③家計の収入金額が別表に定める金額以下であること ④累計成績がGPA評点2.8以上の者 【大学院1年生採用】 ①日本に所在する大学院の歯学系の研究科に進学する者。 ②歯科医師免許を取得していること。 ③日本国籍を有すること。	大学4年生30名程度、 大学院1年生10名程度	給付	大学4年生 月額60,000円 大学院生 月額100,000円	修業年限	大学経由	令和6年10月18日
18	SMBコンシューマーファイナンス奨学金	①当社が指定する大学に在学する3年生と4年生 ②令和7年度に金融経済分野について体系的に学べる単位認定の講義を開校予定の大学 ③日本に居住し、経済的支援を必要とすること ④申込時点において、休学中又は留年中でないこと ⑤みらい応援奨学金「金融経済教育プログラム①②③」をすべて受講すること ⑥金融リテラシー検定を受験しスコアレポートを提出すること。受験していることが条件であり、合否は問いません。	50名	給付	15万円(一括)	1年間	直接応募	2025/4/14~定員になり次第終了
19	英進館奨学金	①九州大学、熊本大学、長崎大学、鹿児島大学の医学部医学科に在籍する学生および理工系の学部学科に在籍する学生 ②成績要件あり	8名程度	給付	月4万円	6年間もしくは4年間	大学経由	令和7年6月30日
20	オークネット奨学金	①日本国籍を有すること。 ②国内の大学の経済系学部及び情報系学部在籍する学部3年生 ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	20名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
21	オークラ育英財団	①出願する年の4月1日現在、日本国内の4年制学部在学する大学生2年生以上で、原則として年齢が30歳以下であること ②日本国籍を有すること ③学業、人物ともに優秀であり、健康であること	10名程度	給付	月額30,000円	1年間	個人応募	令和7年4月30日
22	岡本育英奨学金	①日本国籍を有すること。 ②国内の大学の経済系に在籍する学部3年生であること。 ③募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日

23	大森昌三記念財団	①国内の大学・大学院に在籍し（除く大学1年生）、もの作りに関する知識・技術について修学している者 ②募集年度4月2日現在で下記年齢の者・大学院生（博士課程）満33歳以下・大学院生（修士課程）満26歳以下・大学生 満23歳以下 ③在学する学校長等が推薦する者 ④学費の支弁が困難と認められる者 ⑤人柄が優れている者 ⑥成績要件あり ⑦反社会勢力とのかかわりを有しない者	25名程度	給付	月額30,000円	最短修業年数期間	大学経由	令和7年6月20日
24	川尻FOUNDATION	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円（一括）	2年間	直接応募	令和7年5月31日
25	唐神基金	①該当年度4月時点で、学部課程の1・2・3・4年生に正規生として在籍する者。 ②学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者。 ③2024念の同一生計の世帯宗年収が600万円以下である者。 ④観光業・若しくは旅館・ホテル宿泊業に興味があり、自分なりの提案を持っている者。	10名	給付	年間24万円	1年間	大学経由	令和7年7月18日
26	加根又奨学会	①鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子弟で、大学に在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難であると認められる者。	5～7名	貸与	月額50,000円	正規の修業期間	大学経由	令和7年4月30日
27	霞山会	①日本国籍を有すること。 ②日本の大学院に在籍し、近現代中国又は台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者。 ③年齢制限あり ④給与所得者ではない者 ⑤将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 ⑥成績優秀で心身ともに健康な者	最大5名	給付	月10万円	2～3年	直接応募	令和7年1月15日
28	加藤学育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の化学科に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
29	鎌田記念財団	①日本国籍を有し、学資の援助をすることが必要であると認められる者 ②将来社会的に有益な活動を目指す者 ③学業成績が優秀であること ④物流・ロジスティクスに関する科目を履修できる学部・学科に在籍していること。	27名を上限	給付	年額36万円	1年間	直接応募	令和7年12月26日
30	キーエンス財団	【新1年生対象】 ①当該年4月に日本の大学に入学し、当該年4月1日現在、20歳以下である者 【新1年生以外】 ②日本の大学に在籍する大学生であり、当該年4月1日現在、23歳以下である者	【新1年生対象】 600名程度 【新1年生以外】 2,000名程度	給付	【新1年生対象】 月額100,000円 【新1年生以外】 300,000円	4年間	直接応募	令和7年4月16日
31	清川秋夫育英奨学財団	①鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志を持つ学生。	65名	給付	15万円（一括）	1年間	直接応募	令和7年6月30日
32	KIRI財団	①日本国内に居住し、日本国籍を有していること ②日本国内の4年制大学及び修士過程大学院で建築学を専攻し、当該年4月1日時点で大学3年生又は大学院1年生であること ③学業、人物とも優秀であり、勉学に意欲がある者 ④学資の支弁が困難と認められる者 ⑤奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	5名	給付	年額60万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
33	木下勇記念奨学金	①日本国籍を有すること ②九州地方に所在する大学に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年11月30日
34	熊本県育英奨学生	①生計の主たる維持者が熊本県内に居住していること ②勉学に意欲があると認められること	—	貸与	月額25,000円	正規の修業年限の終期まで	大学経由	令和7年6月2日

35	久保育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の法学部※に在籍する学部3年生であること ③募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに準ずるものを含む	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
36	蔵人記念財団	①応募時点において日本国籍を有している者 ②経済的に恵まれず、修学が困難な者 ③親権者（又は未成年後見人）等による保証人の同意を得ている者 ④本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員ではない者 ⑤日本国内にある大学で、農学部、畜産学部、水産学部及びそれらに準ずる学部・学科（獣医学は除く）に在籍している者	12名	給付	月額40,000円	1年間	直接応募	令和7年1月31日
37	楠田育英会	①大学第二学年以上に在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者。 ②本育英会の趣旨に則り、自己の専門分野の知識及び経験を生かして将来社会に寄与する志しを有する者。	25名	給付	月額30,000円	正規の最短修業年限	大学経由	令和7年4月15日
38	黒木育英奨学金	①日本国籍を有すること。 ②両親または片親がいない世帯にぞくしていること。 ③国内の大学に在籍する学部3年生であること。	10名	給付	年額48万円	24	個人応募	令和7年9月30日
39	広智奨学会	①日本国籍を有すること ②日本国内の大学の理工系学部に在籍する大学2年生～4年生であること ③学業・人物ともに優秀であり、健康であること	38名程度	給付	月額30,000円	最長3年間	大学経由	令和7年5月19日
40	小林奨学財団	①日本国籍を有し、2025年4月現在、大学および大学院に在学する者。	30名程度	給付	月額80,000円	正規の最短修業年限	個人応募	令和7年4月15日
41	古宮誠一記念教育財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
42	さいき創生人材奨学支援事業	①大学等在学期間中に奨学金の貸与を受け、奨学金の返還を予定している方 ②交付申請時、30歳以下で市内に住民票があり、現に居住し8年間定住する意思のある方 ③交付申請時、市内に本社・本店および事業所等のある企業に正規雇用されている方	募集要項を確認	募集要項を確認	募集要項を確認	—	個人応募	募集要項を確認
43	徳島県奨学金返還支援制度	①日本学生支援機構の無利子奨学金又は有利子奨学金の貸与を受けている者、又は受けていた者 ②徳島県内の事業所に正社員として就業を希望する方（公務員を除く）	募集要項を確認	募集要項を確認	募集要項を確認	—	個人応募	令和8年1月23日
44	佐藤奨学会	①大学または大学院に在学し、学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学費の支弁が困難と認められる者	大学生12名 大学院生4名 ただし推薦枠は各大学から1名	給付	大学生月額25,000円 大学院生月額30,500円	修業年限	大学経由	令和7年4月30日
45	三和酒類	①大分県内の高校を卒業し、大学で学ぶ1年生 ②出願する年度の4月現在、大学1年に在学する者 ③募集年度の4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下であること ④成績要件及び収入要件を満たしていること ⑤在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ⑥学費の支弁が困難と認められる者 ⑦心身ともに優れている者	15名程度	給付	月額30,000円	修業年限	大学経由	令和7年5月16日
46	サントリー生命化学財団	①国内の大学院における理学、農学、工学、薬学、ならびに医学などの研究科生。	8名程度	給付	月額60,000円	3年間	個人応募	令和7年2月20日
47	サカタ財団	①大学に在籍する大学2年生に在籍するもの。 ②大学院に在籍し、修士課程1年生、または博士課程前期1年生に在籍するもの。	12名	給付	月額70,000円		個人応募	令和7年5月16日
48	JRA獣医学生（日本国際教育支援協会）	①当該年4月に本協会が指定する日本国内の大学（以下「大学」という。）の学士課程5年次に正規生として在籍予定の者。 ②日本国籍を有する者、又は日本への永住を許可されている者。 ③獣医師の国家資格取得を目指し、将来日本国内で競走馬の医療に従事する意欲がある者。 ④卒業後の就業を条件とした奨学金を受給中、または受給予定でない者。 ⑤修学目的が明確で、支援の効果が期待できる者。 ⑥心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 ⑦当該翌年4月に在籍予定の大学の長の推薦を受けることができる者。	34名程度	給付	月額50,000円	2年間	大学経由	令和7年3月10日

49	G7 奨学財団	①学部学生1年生は、高校3年間評定値が4.0以上の者。学部学生2年生以上は、原則として、GPA (Grade Point Average) が3.1以上の者 ②家計基準は、応募にあたっての所定の基準を満たしていること	84件程度	給付	月額上限100,000円	修業年限	大学経由	令和7年4月11日
50	志・建設技術人材育成財団	①兵庫県出身者(兵庫県内高校卒業者) ②建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学生1回生(原則) ③大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望	10名	給付	年額50万円(前後期毎25万円)	修業年限	直接応募	令和7年5月28日
51	重田教育財団	①日本国籍を有すること ②海外の大学又は大学院への入学が決定している者 ③経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること ④学業優秀且つ品行方正であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	5名	給付	年額2,400,000円	2年間	直接応募	令和7年6月30日
52	生涯学習開発財団	①50歳以上 ②日本国内に在住している者 ③博士課程に在籍するか、論文博士号の取得を目指し、かつ実行性の高い研究計画書を作成した者、もしくは博士論文の一部をすでに作成した者。	人数の定めはありません	給付	50万円	1年間	直接応募	令和7年12月5日
53	首藤奨学財団	①医療及び医療基礎研究分野を専攻、又は研究しているもの。 ②人物・学力に優れ、熱意をもって取り組んでいるもの。	90名程度	給付	70万円	1年間	大学経由	令和7年11月14日
54	C T C 未来財団	①ITを活用して様々な社会問題を解決しようという意欲を持つ学生	—	給付	月額60,000円	4年間	直接応募	令和7年4月23日
55	正林真之記念奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部等に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年8月31日
56	ジェイリース奨学基金	①身体障害者手帳が交付されている、または視覚に障害があることを証明する医師の診断書が提出可能で、国内の大学の大学生ならびに大学院生の方	5名程度	給付	年間60万円	—	直接応募	令和6年10月31日
57	角田奨学会	①鹿児島県内に本籍及び住所を有する者の子弟で鹿児島県内にある大学に在学中の者	15名	貸与	月額15,000円	1年間	大学経由	令和7年5月12日
58	壽崎育英財団	①申請者と生計を共にしている家族で主たる生計を維持している者が九州地方に居住していること。 ②鹿児島県内に所在する大学(大学院)に在学し、人物学業ともによぐれ、かつ健康であり奨学資金の支給が必要であると認められること。	30名	貸与	月額15,000円	1年間	大学経由	令和7年4月25日
59	JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金	①募集年度の4月に本協会が指定する日本国内の大学の学生課程1年次又は2年次に正規生として在籍する者 ②日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 ③鹿児島県、東京都多摩地域、兵庫県播磨地域、愛媛県の持続的発展に貢献する意欲がある者 ④経済的援助を必要とする者 ⑤心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者 ⑥住友金属鉱山株式会社が主催する地域貢献活動に関する交流プログラムに積極的に参加する意欲のある者 ⑦募集年度4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者	20名	給付	月額100,000円	在籍課程の修了まで	大学経由	令和7年9月19日
60	関育英奨学金	①第2・3・4学年に在学し、人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者。	2名	貸与	月額30,000円	正規の最短期間	大学経由	令和7年5月22日
61	誠志ツルヤ奨学会	①当該年4月、大学、短期大学、専修学校に新たに進学した新1年生で且つ食品及び直接食品に関連する分野で学ぶ学生(高校既卒者の場合は出身高校の「調査書」が取得できること。成績証明書は不認可。) ②長野県、及び群馬県出身者(長野県、及び群馬県内の高等学校卒業生で且つ実家が長野県、及び群馬県内)あるいは長野県、及び群馬県下に学ぶ、大学生、短期大学生、専修学校生 ③学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者	大学生5名程度	給付	大学生月額30,000円	修業年限	直接応募	令和7年5月12日
62	たすけあい奨学制度(大学生協学業継続奨学制度)	①在学中に扶養者を亡くし、かつ扶養者死亡日から1年以内の全ての学生		給付	120,000円	—	直接応募	なし
63	センコーみらい財団	①高校在学中に「修学支援制度」の予約申請を行っている新1年生	20名程度	給付	月額25,000~50,000円。(入学一時金150,000円~400,000円)	最終学年まで	直接応募	令和7年4月15日
64	先端教育奨学金	①日本国籍を有すること ②専門職大学院に進学した新1年生であること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年11月30日

65	TAKEUCHI 育英奨学会	①品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ②学資が豊かでないこと ③長野県内の大学院、大学、短期大学もしくは高等専門学校に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生、または、長野県外の大学院または大学に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者 ④ 出願する年の4月現在において、次の学年に在籍する者 大学院生：博士前期課程1年生 大学生：2年生又は3年生	70数名程度	給付	月額60,000円	2年間	大学経由	令和7年5月9日
66	高居百合子獣医学奨学財団	【学部】 ①日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 ②日本国内の六年制大学において、獣医学課程を専攻する者とし、当法人が奨学金を開始する年度の4月初日の時点で、大学4年生に進級していること。 ③学業および人物ともに優秀かつ、健康で品行方正な学生であること。 ④学資の支弁が困難であることが認められる者。 ⑤最短修業期間において、卒業が見込まれること。 ⑥修得単位数が標準単位数（標準単位数＝卒業必要単位数÷修業期間×就学年数）以上であり、大学入学から直近までの学業成績において、GPA（平均成績）が2.4以上であること。 ⑦当法人が企画する交流の場への参加および学習成果報告書の提出に協力ができること。 【大学院】 ①日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 ②日本国内の博士課程大学院（通信制および夜間部を除く。）において獣医学研究科を専攻する者とし、当法人が奨学金を開始する年度の4月初日の時点で、大学院1年生に進級していること。 ③学業および人物ともに優秀かつ、健康で品行方正な学生であること。 ④学資の支弁が困難であることが認められる者。 ⑤最短修業期間において、卒業が見込まれること。 ⑥修得単位数が標準単位数（標準単位数＝卒業必要単位数÷修業期間×就学年数）以上であり、大学入学から直近までの学業成績において、GPA（平均成績）が2.9以上であること。 ⑦当法人が企画する交流の場への参加および学習成果報告書の提出に協力ができること。	【学部】 日本国内の六年制大学において、獣医学課程を専攻する者のうち、15名 【大学院】 日本国内の博士課程大学院（通信制および夜間部を除く。）において獣医学研究科を専攻する者のうち、5名	給付	大学奨学生 月額50,000円 大学院奨学生が月額80,000円	大学4年生から大学6年生までの3年間 大学院1年生から4年生までの4年間	大学経由	令和7年5月30日
67	鷹野学術振興財団	①国内の大学の大学生(短大生含む)ならびに大学院生で「科学技術関係」を専攻している学生 ②当該年4月1日現在、大学の1年～3年(6年制学部の場合は1年～5年、短大の場合は1年)に在籍している、若しくは大学院修士課程の1年次に在籍していること ③卒業後は「製造業への就職を希望」していること ④過去に当財団の奨学生に採用されたことがないこと ④外国人(日本国籍を有していない方)の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること	若干名	給付	年間60万円	1年間	大学経由	令和7年5月8日
68	田辺三菱製薬医学・薬学奨学金	①令和7年4月に本協会が指定する日本国内の大学の学士課程に正規生として在籍する者。 ②日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者又は私費外国人留学生 ③医学部又は薬学部に在籍する者		給付	月額150,000円	学士課程の修了まで	大学経由	令和7年7月18日
69	谷育英財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
70	大成学術財団	①申請する年度の4月現在、建築、土木、都市開発等、建設に関係する学問を専攻している又は希望している大学2年次に在籍する者 ②在学する大学の学長、学部長、研究科・専攻長、指導教官の推薦するもの ③前年度までの成績が、GPAが、3.00以上のもの	各校1名	給付	月額60,000円	最大3年間	大学経由	令和7年5月16日
71	田中孝典記念奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年10月31日
72	タウ・スカラシップ	①満25歳未満であること ②スポーツ、芸術、学問、医療、介護などの各分野で秀でた実績や能力を有する日本在住の方 ③経済的な理由により活動が制限され社会的サポートを必要とする方	6～8名	給付	最大1500万円	1年間(延長あり)	個人応募	令和7年12月19日

73	朝鮮人奨学生	①日本全国各大学の学部・に在籍する在日朝鮮人学生で、〈奨学制度の目的〉に賛同する30歳未満の者（国籍不問） ②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者 ③本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のあるもの	—	給付	年額200,000円	1年間	個人応募	令和7年5月31日
74	TCS奨学会	①日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 ②日本国内の四年制大学及び修士課程大学院（通信・夜間を除く、以下「大学等」という）に当該年度に在学しており、次年4月時点で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 ③最短修業年限で卒業見込みであること。 ④修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA（平均成績）が3.0以上であること。 ⑤学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。 ⑥本財団が企画する行事（懇親会等）への参加に協力することができること。	15名程度	給付	月額50,000円	1年間	直接応募	令和6年12月6日
75	トヨタ女性技術者育成基金	①応募する年の4月時点で、大学1・3年生の女性もしくは大学院1年生の女性。 ②学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして、活躍していく意欲、熱意のある方。 ③理工学系を専攻する方	200名	賞与（元金返済免除制度あり）	年額60万円	最長6年間	直接応募	令和7年5月25日
76	戸部眞紀財団	①日本国内の大学及び大学院で修学している者 ②学部学生（3年生以上）、大学院学生（修士課程、博士課程） ※ 専門職学位課程は対象外 ③年齢が当該年4月1日現在で30才以下の者 ④化学、食品科学、芸術学／デザイン学、体育学／スポーツ科学、経営学（ビジネス・公共経営、マーケティング等）の分野で修学している者 ⑤向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 ⑥学費の支弁が困難と認められる者 ⑦奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	55名	給付	月額60,000円	1年間	直接応募	令和7年5月7日
77	TOKAIグループ富士山育英財団	①2025年度に在学中であること ②日本国内の大学に就学している大学生、又は、大学院生 ③経済的支援を必要とし、心身共に健康で、成績優秀な学生 ④学校推薦をうけること	25名程度	給付	月額50,000円	1年間	直接応募	令和7年5月30日
78	中谷財団	①BME分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院に入学を予定している、または在籍中の、日本国籍または日本の永住権を有する方。 ②学部4年生の応募も可。		給付	博士前期課程：月額12万円、博士後期課程：月額20万円	最長5年または6年間	直接応募	令和7年6月2日
79	中島育英奨学会	①原則として、宮崎県内の医学・工学系大学に在籍する学生又は宮崎県外の医学・工学系大学に在籍する宮崎県出身の学生とし、家計の前年収入金額が600万円以下者とする。 ②原則として、日本国籍を有する大学生を対象とする。	16名	給付	月額5万円	卒業年度まで	直接応募	令和7年6月30日
80	中部奨学会	①大学学部・大学院に在籍する学生（学年は問わない）で人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由（独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種学資金の対象となる者と同程度）により著しく就学が困難な者	【給付】 大学院博士後期課程3名 大学院博士前期課程2名 大学（含短期大学）2名 【賞与】 大学院博士前期課程2名 大学（含短期大学）3名	給付・賞与	月額60,000円（給付） 月額60,000円（給付・賞与） 月額35,000円（給付・賞与）	修業年限	大学経由	令和7年5月10日
81	長嶺財団	①出願時点で、本人が沖縄県内に住民票がある者、保護者（血縁関係の有無を問わない）のいずれかが沖縄県内に住民票を有する者 ②日本国籍を有し、国内の大学または大学院に在籍している者	8名	給付	年額36万円	1年間	個人応募	令和7年12月26日
82	似鳥国際奨学財団（下半期）	①日本国籍を有する人 ②学部1～6年生、大学院生1～2年生	最大300名	給付	月額5～8万円	1年間	個人応募	令和7年5月21日
83	日本通運育英会	①交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が重度の心身障害を負った者。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った者。 ②当該年4月現在、21歳以下である者 ③経済的に就学が困難であると認められる者 ④学術優秀、品行方正で勉強意欲のある者	20名	給付	月額30,000円	修業年限	直接応募	令和7年5月15日

84	日本モバイル建築協会	①論文または自主研究のテーマが、木造モバイル建築に関する技術的・社会制約的課題解決に関する研究および木造モバイル建築を活用した地方創生や応急仮設住宅利用等に関する研究開発であること。	大学院生2名、大学生1名	給付	大学院生10万円、大学生5万円	一回限り	直接応募	令和7年4月21日
85	日本フィランソピック財団	①鹿児島にゆかりがあり、2025年4月に日本国内の大学に在籍する大学1年生 ②ひとり親世帯または父母ともいない世帯であり、経済的に困難な者	2名	給付	100万円（4年間の総額400万円）	最短修業年限	直接応募	令和7年5月18日
86	日韓文化交流基金 招聘フェローシップ	①韓国籍であり、日本の永住権を持たないこと。 ②年齢不問。但し中堅・若手世代を優先。 ③大学院博士後期課程在籍者以上の者。			月額9,000～14,000円		直接応募	令和7年7月11日
87	バロック村井博之財団	①日本国内に居住する者で、日本国内の大学、短期大学、専門学校に在学する日本人学生及び外国人留学生。 ②他の給付型奨学金を受給していない者。 ③本財団が企画する行事（贈呈式等）への参加に協力することが出来る者。	30名程度	給付	年額40万円	1年間	直接応募	令和7年5月16日
88	原・フルタイムシステム科学技術振興財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学・大学院の工学系学部又は工学系研究科に学ぶ者であること。 ③新たに学部3年生又は修士課程1年生又は博士課程1年生となる者であること。	15名程度	給付	年額480,000円	2～3年	直接応募	令和7年6月10日
89	JEES・馬場財団国際理解教育人材養成奨学金	①海外の高等教育機関へ3ヶ月以上12か月以内の留学を計画し、原則として本奨学金の支給決定以降、令和7年度内に留学を開始する予定の者。 ②海外留学開始時点で、日本国内の大学の学士課程2年次以上又は教職大学院に正規生として在籍する、日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 ③大学卒業後に初等中等教育教員になることを目指す者。	7名程度	給付	月額100,000円（留学準備金150,000～250,000円）	留学期間	大学経由	令和7年12月27日
90	博報堂教育財団	①当財団が指定する「推薦依頼大学」の学部等に在籍する学生。 ※各大学の事情や考え方により応募に適する年次が異なるため、応募の年次は各大学の希望に基づき、財団との協議により決定する。 ②小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかをを目指す者。 ③当財団の提供する評価基準 別紙「奨学生人材像における評価基準」に基づき、大学が学内選考の上、当財団の欲する人材像に相応しいと推薦する者。	全国の大学から100程度	給付	月額50,000円	修業年限	大学経由	令和7年6月3日
91	林レオロジー記念財団	①未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、令和7年4月に大学3年生もしくは大学4年に進級する人、または、大学院前期の1年生に進学を希望する人若しくは大学院前期の2年生に進級する人。	40名程度	給付	月額30,000円～50,000円	1～2年間	大学経由	令和7年10月31日
92	浜教育財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の教育学部に在籍する学部3年生であること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
93	平石教育財団	①2025年4月1日に日本国内の4年制大学に在籍する大学1年生 ②経済的な支援を必要とする者	10名程度	給付	年額36万円	4年間	個人応募	令和7年6月13日
94	福井県獣医師確保修学資金	①大学卒業後2年以内に獣医師免許を取得すること ②福井県獣医師採用試験に合格し、獣医師免許取得後1年以内に福井県獣医師職員になること	2名	給付	月10万円以内	大学卒業まで	個人応募	令和7年5月30日
95	深川真マリモ奨学財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部等に在籍する学部3年生であること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
96	藤岡記念教育財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部等に在籍する学部3年生であること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
97	伏見記念財団	①令和7年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者。修士課程・博士課程前期は30歳未満、博士課程後期は35歳未満の者。	20名程度	給付	月額3～5万円	修業年限	個人応募	令和7年7月31日
98	古宮誠一記念奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部等に在籍する学部3年生であること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年5月31日
99	本庄国際奨学財団	日本以外の海外の大学院に留学する日本人留学生。 ①学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中または留学予定の者。申請時にすでに留学途中または当該年秋に留学先に在籍する予定があれば申請時に留学先に在籍していなくても応募可能 ②日本国籍を有するもの ③博士課程は35歳まで、修士課程は30歳までに入学するまたは入学していること ④留学先の大学、専攻分野に指定はないが、語学研修は不可。 ⑤留学先の国に渡航しないままオンライン等のみで修学する場合は、応募できない ⑥大学院修了後は、日本において勤務することを確約できる者 ⑦国際親善に理解をもち、貢献を期する者。 ⑧専門職大学院は原則的に対象外。	募集要項を確認	募集要項を確認	募集要項を確認	募集要項を確認	直接応募	令和7年10月31日
100	ひなた創生のための奨学金返還支援事業	①あらかじめ宮崎県が認定した支援企業に正規雇用により就職する大学の在学学生又は既卒者	募集要項を確認	募集要項を確認	募集要項を確認	募集要項を確認	直接応募	令和8年2月13日

101	松藤奨学育成基金	①長崎県内に住所を有する者の子弟で高等学校、工業高等専門学校、短期大学または大学に在学している者、あるいは、それらの学校、大学に進学を希望する者で次に該当する者。 ②交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障を生じ、修学の継続もしくは上級学校への進学が困難となった者。 ③②以外で、向学心に富み、有能な素質を持ちながら、家庭の経済的理由によって、進学あるいは修学の継続が著しく困難である者。 ④②、③いずれの場合も、成績優秀(5段階評価で概ね3.3以上)品行方正で身体強健である者。	募集要項を確認	貸与	大学生：月額42,000円	修業年限	大学経由	令和7年5月20日
102	三菱UFJ信託奨学財団	①財団主催行事への出席を優先できる者 ②当財団の指定する大学で、財団指定の学部、研究科に在籍している正規学生であること(本学は、法文学部(法経社会)、工学部の2年生) ③【日本人】出願する年の4月1日現在、4年制大学第2学年以上、大学院修士課程または博士課程に在学し、大学生は原則として満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。【留学生】出願する年の4月1日現在、4年制大学第2学年以上、大学院修士課程または博士課程に在学し、大学生は原則として満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。 ④最短修業年限までの給費期間が1年以上見込まれる者 ⑤心身ともに健康で、学業成績、人物とも優れており、在学する学校長等の推薦する者。 ⑥将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。 ⑦学費の支弁が困難と認められる者	本学1名	給付	大学生月額 50,000円	修業年限	大学経由	令和7年5月9日
103	森下仁丹奨学会	①志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生又は大学院生(ただし留学生は除く)	30名程度	給付	月額30,000円	最短修業年限	大学経由	令和7年3月28日
104	東洋水産財団	①本国内の大学及び大学院に在学している者であって、かつ食品化学に関する分野を専攻、研究している者のうち、経済的に学業の継続が困難で学業・人格ともに優れた者と認められる者。	各大学から5名以内	給付	月額5万円	1年間	大学経由	令和7年6月25日
105	安田奨学財団	①大学2年に在籍する者 ②日本国籍を有する者 ③外国籍であって所定の要件を満たす者	最大30名	給付	月額100,000円	3年間	直接応募	令和7年3月31日
106	山本奨学会	①鹿児島県内に本籍及び住所を有する者の子弟で鹿児島県内にある大学に在学中の者	17名(鹿児島県内大学生)	貸与(返還免除あり)	月額20,000円	1年次年度に再応募で継続可能	大学経由	令和7年5月2日
107	柳川育英財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の医学部医学科に在籍する学部5年生であること	10名	給付	年額48万円	2年間	個人応募	令和7年6月30日
108	吉田育英会【マスター21】	①日本国籍を有する者 ②当該年4月1日現在において、27歳未満である者 ③当該年4月1日現在において、当会の指定する大学の学部4年次に在学中の者 ④当該年秋季または当該翌年春季に大学院修士課程、または一貫制博士課程に入学を希望する者 ⑤学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する者	15名	給付	月額8万円	入学した月から2年以内	大学経由	令和7年5月2日
109	吉田育英会【ドクター21】	①日本国籍を有する者。 ②当該年4月1日現在において、30歳未満である者。 ③当該年4月1日現在において、大学院修士課程(博士前期課程を含む。)または一貫制博士課程の2年次に在学中の者。 ④当該年秋季または当該翌年春季に大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する者、または一貫制博士課程の3年次に進学もしくは編入学を希望する者。 ⑤進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する者	5名程度	給付	月額20万円	入学した月から2年以内	直接応募	令和7年4月9日
110	吉田海運奨学財団	大学、短期大学、専門学校等に当該年4月に入学した者で、奨学生として相応しい人物であること	10名	給付	月額20,000円	修業年限	直接応募	令和7年10月14日

111	中村積善会	①日本国内の大学(学部)・大学院(博士・修士'専門職)に在学(当法人の奨学金募集大学)する日本人学生及び海外からの留学生(在留資格が「留学」とある者) ②優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者 ③留学生は私費留学生である者 ④学長等の推薦を受けた者 ⑤次の者は資格がない ・出願時の年齢が40才を超えて在学する者 ・勤務先から派遣されて在学する者 ・学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 ・10月入学者で最終学年の者	本学1名	給付	月額50,000円	修業年限	大学経由	令和7年5月16日
112	米濱・リンガーハット財団	①鳥取県・長崎県内の大学(2~4年)・大学院に在籍する者及び鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学(2~4年)・大学院に在籍する者 ②出願する年度の4月現在、大学(2~4年)、大学院博士前期(修士)課程・博士後期課程に在学する者	10~20名程度	給付	20,000円	最短修業期間	大学経由	令和7年5月23日
113	宮崎県奨学会	①宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者。 ②当該年4月に大学に入学した者	5名程度	貸与(免除型)	25,000円	修業年限	大学経由	令和7年6月30日
114	三重県奨学金返還支援	①大学院、大学の最終学年とその1年前の学年の方 ②三重県内での居住かつ就業	110名	募集要項を確認	募集要項を確認		個人応募	令和7年12月19日
115	加根又奨学会	①鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子弟で、高等学校・専門学校・短期大学・及び大学に在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難であると認められる者	5名~7名	貸与	50,000円	修業年限	直接応募	令和6年5月10日
116	杉山奨学財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部等に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
117	あしなが育英会	①保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい障がいを負った家庭の子ども	200人程度	貸与・給付	一般(貸与40,000円+給付)、特別(貸与50,000円+給付)	修業年限	直接応募	令和7年5月20日
118	青木仁志啓育財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部等に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
119	花王芸術・科学財団	①出願する年の4月現在、国内の国公私立の大学院(修士課程)1年で、芸術または科学の分野で学び、健康で学業成績・人物ともに優れており、高い自己の成長意欲を有する日本人学生。(満30歳以下の正規学生) ②経済的支援を必要とする者(本人の収入が350万円以下)但し、配偶者がいる場合は本人と配偶者の合計額が500万円以下	10名程度	貸与	月額50,000円 月額100,000円	2年間	直接応募	令和7年5月22日
120	神保教育文化財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の情報工学科(※)に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
121	日揮・実吉奨学会	①指定大学の理工系学部、研究科に在学する日本国籍をもつ学生 ②当該年4月1日時点の年齢23~26才以下 ③人物・学力に優れ、健康である者 ④他の奨学金との併給可。修学支援制度給付奨学金との併給可。但し聴講生、日本学術振興会特別研究員採用者は不可。また当会の奨学金を過去に受給した者は不可	5名	給付	年額40万円	1年間	大学経由	令和7年5月23日
122	木原財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部等に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円一括給付	2年間	直接応募	令和7年5月31日

123	L P C奨学金	①日本国籍を有すること。 ②国内の大学の経済系学部※に在籍する学部3年生であること。 ③応募締切日時点で年齢25才以下であること。 ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること。 ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円一括給付	2年間	直接応募	令和7年5月31日
124	T C B奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の看護学科に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ⑥学業成績:GPA(GradePointAverage)が3.0以上であること ⑦家計状況:収入・所得が下表に記載の金額以下であること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
125	加瀬不動産活用振興財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部※に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
126	山村章奨学財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の工学系学部※に在籍する学部3年生であること ③募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	10名	給付	年額48万円	2年間	直接応募	令和7年5月31日
127	交通遺児育英会	①保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること ②大学に在学、又は大学院に在学している学生	大学300人・大学院20人	貸与	大学生月額 40,000円～60,000円 大学生は一部給付あり 入学一時金40万～80万円 大学院生月額 50,000円～100,000円	修業年限	直接応募	第一次2025/8/31 第二次2025/1/31
128	山口県高度産業人材確保事業奨学金返還補助制度	①応募時点で、「奨学金」の貸与を受けている方又は貸与の申請をしている方 ②大学院修士課程の1年制で、工学研究科、理学研究科、農学研究科若しくは薬学研究科に在籍 ③大学院修士課程を終了又は大学を卒業した年の翌年の4月末日までに製造業を営む企業の山口県内の事業所又は情報サービス業を営む企業の山口県内の事業所で就職することを希望する方	25名程度	募集要項を確認	—	—	直接応募	令和7年9月30日